

令和5年度第1回小牧市立図書館選書委員会会議録

1 **開催日時** 令和5年8月24日（木）午後3時～午後4時10分

2 **開催場所** 小牧市中央図書館 4階 多目的室

3 **出席委員** 委員長 長谷川 裕城

副委員長 丸山 真由美

委員 関戸 祥子

〃 奥村 理恵

〃 白木 泰子

事務局

岩本館長

花里係長

平山

溝口

傍聴者 0名

4 **議題** (1) 委員長・副委員長選出について

(2) 選書について

(3) その他

5 **会議資料** 選書資料

6 議事内容

(1) 委員長・副委員長選出について

【事務局】

どなたか立候補やご推薦はございますでしょうか。

【関戸委員】

推薦でいいでしょうか。学校長でいらっしゃいます長谷川先生に委員長をやっていたくのがいいのではないかと思います。

また副委員長は継続してやってらっしゃるとのことなので、丸山委員にお願いしてはいいのではと思っておりますが、いかがでしょうか。

【事務局】

ありがとうございます。ただいま、関戸委員より、委員長に長谷川委員、副委員長に丸山委員のご推薦がありました。よろしいでしょうか。

ほかに推薦がないようですので、委員長に長谷川委員、副委員長に丸山委員としてご賛同いただける方は拍手をお願いします。

(委員拍手)

【事務局】

ありがとうございます。皆様にご賛同いただきましたので、委員長には長谷川委員、副委員長には丸山委員に決定いたしました。

(2) 選書について

選書資料1 『宣教師の日本語文学 研究と目録』について

【長谷川委員長】

初めに、選書資料の1番『宣教師の日本語文学 研究と目録』こちらの方からいきたいと思います。順に発言をお願いします。

【関戸委員】

こちらは、内容装丁等は非常にきちんとしているが、価格は高い。利用度のほうもあると思う。中を見せていただいて、自分としては日本語を宣教師の方が習得して使いこなす工夫したというのは、面白いなと思いますので、可と判定しました。

【白木委員】

同じくです。興味をもってみるとかなり勉強になる内容で、少し字は小さいが、私は利用価値がある(と思う)。きちんと内容も深かったのでこれは私も可としました。お値段はこれくらいするのは仕方ないのかなど。ただ、装丁的に手に取ってみたいと思わせるか、というの(疑問)はありました。

【奥村委員】

これはどういう分類になるのでしょうか、歴史なのか。日本文学なのか。

【事務局】

分類としては日本十進分類法という図書館の分類でいうと、1類になります。宗教ですとかキリスト教です。キーワードとしては宣教師や日本語になります。

【奥村委員】

今ある蔵書の履歴をみたときに、歴史の分類と見るには利用があると思うのですが、文学か宗教かに置かれてしまうと利用度が下がるのかなという気はしますが、価値がある本だと思います。購入としては可です。

【丸山副委員長】

私も可にさせていただきました。この作者の方が書かれたほかの本を拝見したら面白そうな本がありまして、『ミッションスクールにはなぜ美人が多い』という本を読んできたいなと思いました。

目録ってことなのかなと思ったのですが、外国人が書く日本文学ではなくて、あくまで宣教師というところの目の付け所が面白いなと思いました。日本文学ではなくて日本語文学というジャンルを初めて目にしたので、私は読んできたいなと思ったので、可にさせていただきました。

【長谷川委員長】

自分はとても語学が慣れてないものから、難しいなというふう感じて、誰が読むのかなと思いながら見ていました。自分がすごく興味があったのは2部の方に外国人宣教師の目録がすごい量のものが載っていて、そういったことに興味がある人にはすごく価値があるものじゃないかということで、そちらにすごく目をひかれました。図書館にあってもいいかなと自分は思いましたので、可とさせていただきました。

全員ご意見がでたところで、(全員一致で)購入可ということでした。

選書資料2 『地理学事典』について

【長谷川委員長】

では続いて2番『地理学事典』の方に行きたいと思います。

【関戸委員】

辞書が2冊続いておりまして、見たら同じ丸善出版で同じような体裁で作られていて、

事典としての索引や目次だが、1つ目のこれを見たとき見やすい。あと、開いたときに見開きで一つのことが書かれているので、解説もそういった点でわかりやすいから、ちょっとしたことを調べたいなというときにこれがあるといいなと思いましたので、私といたしましては可としました。

【白木委員】

私も可です。見た感じとか開いた感じとかほとんど同じ意見ですけど、内容的に目にしたところが今後の問題点等にもきちんと触れていたのので、これはやはり置いておく価値があるのかなと判断いたしました。可でございます。

【奥村委員】

私も判定は可とします。内容は本当に分からないし、利用度もあるのかないのか分からないのですが、令和5年度出版で新しい知識が載っているという点で購入すべきかと思いました。

【丸山副委員長】

私も可にさせていただきました。装丁がすごく好みということと、最近ちょっと農業のことを調べ出したのですが、めくると「農業生産の新しい担い手」というページがあって、なるほどと思って読ませていただきました。

あと「地理的現象としての疾病」という箇所があって、ホームステイに来た外国人に肩こりに日本に来てからなかったと言われて、これは日本特有の病気じゃないかと言われてた。でも私が海外行ったときも肩こりがあるので、湿度が関係あるのかな。もしかして何十年か経ったら、肩こりは日本の地理的疾患だって言われることがあるのかなと思って読んでいました。

内容はそんな深い内容ではないのですが、もう少し知りたいなと思わせる内容だったので、とても興味深い本だなと思って、可にさせていただきました。

【長谷川委員長】

敢えて言うなら不可でもいいかなと思ったのですが、内容は確かに見開きで読みやすかったりしたのですが、どちらかというと、どのような研究の仕方があるとか、そういった内容がすごくたくさん書かれていたので、本当にそういったことを研究しようという人は手に取るかもしれないけれど、いろんなことを知りたい人の手に渡るのかなと（思った）。

たまたまなのかもしれませんが、ここの検索ワードの履歴（選書参考資料）のところは貸出禁止のものばかりなのがとても気になったので、この本に限らないかもしれませんが、もっと広く手に取って変えられるもののほうがいいのかなということも感じました。

皆様方のご意見伺いまして4名の方が賛成とのことですので、購入の方向でお願いしたいと思います。

選書資料3 『社会経済史学事典』について

【長谷川委員長】

では続いて3冊目『社会経済史学事典』のほうへお願いします。

【白木委員】

これは独断と偏見、ファーストインプレッションなのですが、私自身興味を持たないのでとってもいけないことだが、心が入っていかなかった。万人の方が読んでという感覚を持たなければいけないと思っているのですけれど、シンプルに読みやすかった。理解しやすかったので利用度もそんなにあるのか（疑問である）。もちろんこれをきちんと読みたい方、参考にしたい方もいらっしゃると思うが、私の中ではあまりかなと思ったので、不可にしました。

【奥村委員】

私も内容についてはわからないし、興味のない内容なのですが、基本図書館が選ばれたものなのであればいいのかなと。ですので、購入可です。

【丸山副委員長】

私は可にさせていただきました。私はこういう本がすごく好きで、ざっと読むと読みやすく、ウィキペディアが本になった感じの事典なのかなと思いました。簡潔に分かりやすい記述で、例えば高校生や大学生がレポートを書くのにいい本かと思ったのですが、タイトルで損しているなと思って、このタイトルで手にとるかなと少し思いました。

社会福祉とか児童福祉とか自分の知っている内容のところを見てみると、芯をとらえた、このこと書いてあるのは大事だよねということが書いてあったので、まだ知識が積まれていない段階の方が読むにはとてもいい本だと思ったので、可にさせていただきました。

【長谷川委員長】

自分も可にさせていただきました。タイトルはそう（丸山委員の意見のとおり）かもしれないですけど、広い分野のことが書かれていましたし、9章の家族、人口、ジェンダーといった話題のものについても載せられている。少し前のもので古めだなというところは気になったが、現代の話題のものにも触れられていますし、自分はすごく読みやすかったと思ったので、可でいいかと思いました。

【関戸委員】

結論から言うと可にしました。（選書資料2）『地理学事典』より先にこっちを見たものですから、こちらの目次や見出しや索引、参考文献が詳しいなと思った。見開きで簡潔にまとめてあるので、勉強しようとしたときに目次からいくと簡単に分かる。簡潔にそういったことがまとまっているのが良いと思った。2021年のほうを見てもあまり新しいものが微妙に入っていないのかもしれないので、これを入れておくと役に立つかと思ったので可です。

【長谷川委員長】

購入可という意見が多かったので、購入可といたします。

選書資料4 『原生生物学事典』について

【長谷川委員長】

続いて4冊目『原生生物学事典』のほうをお願いしたいと思います。

【奥村委員】

これこそわからない内容だったのですが、悪い点も見つからないので可です。

【丸山副委員長】

私もミトコンドリアくらいしか知らないのですが、ちょっと判断できる立場でないのですが、赤潮とか貝毒とか知っているところを読むと、原生生物に馴染みがないのですが、こういうふうに見えない何かが作用しているのだなとわかった。多分わかる人にはわかる本なのだろうということで、可にさせていただきました。

【長谷川委員長】

自分も可にさせていただきました。やはり最初のカラーの写真から始まることから、ちょっと興味のある子どもたちでも先に読み進めてみようかなという気持ちになれそうだなと（思った）。イラストだとか大事なところもありますので、読みやすそうであったこと、あと、少しではありましたが、このように研究をやっていくといいということも最後の方に載っておりましたので、読むだけではなく自分でもやっていきたい方にもいいのではないかとということで、可にさせていただいております。

【関戸委員】

文字ばかりの本だと思った。なので不可で。こちらの方（参考資料）を見せていただくと、ビジュアル生物事典とかがあるので、それがあんなら出版名も変わらないのでなくともいいかなと判断してしまいました。

【白木委員】

先に言いますと不可です。皆さんが目にするだろうということを想定しないといけなんでしょうけど、私自身が何か調べるときにこの本をとるかなと考えた場合に、ほかの本でもいいかなと思ったことと、利用度がそんなに高くないのではという意味で私の中では不可です。

【長谷川委員長】

ご意見出たところで購入可の方が多数でしたので、購入可といたします。先ほど関戸様の意見も参考にしていこうと思います。

選書資料5 『世界居住文化大図鑑 人と自然の共生の物語』について

【長谷川委員長】

続いて5冊目『世界居住文化大図鑑 人と自然の共生の物語』こちらのほうをお願いします。

【丸山副委員長】

私は可にさせていただきました。永遠に見ていられます。気候が建築の材料のデザインに与える影響がテーマだと思うのですが、我が家を建てた20年位前から考えると大分暑くなって湿度も高くなった。こういう時代なので、ちょっと違う地域のことを参考にして、家を建てたりデザインするのが大事かなと思っていました。可でお願いします。

【長谷川委員長】

私も可だというふうに思っております。とても写真だとかいったものがよく使われていて、興味をもって読み進めることのできる仕様だなというふうに思いました。

【関戸委員】

私も可にさせていただきました。写真が多くて美しいし、気候変化を知る上でとてもいい本ではないか。世界を網羅しているのも素敵だなと思いました。今あるイギリス、ドイツ、日本といった局所的なものはあるが、こんなふうに網羅しているものはぜひ入れていただきたいなと思いました。

【白木委員】

私も可です。おっしゃるとおり、ずっと見ていたい感じで興味深い内容ですし、どんどん惹きつけられ、さらに年齢を問わなくて結構小さな子も好きな子は、はまっちゃうかなという気がするので可です。

【奥村委員】

私も可です。内容は素晴らしいと思いました。紙質がちょっと弱い。それが残念ではありますが。紙質が良いと高くなる。

【長谷川委員長】

全会一致で購入の方を進めていきたいと思えます。

選書資料6 『江戸時代の漆絵皿』について

【長谷川委員長】

では最後になりますが『江戸時代の漆絵皿』ということで、順番は私からいきます。

自分はこちら可というふうに思っております。とても多くの資料からしっかりしていて分かりやすかったですし、海外でもあんな形であるのだなといったことにびっくりした。作品をしっかり載せていただいているので、とても貴重なものではないか。

【関戸委員】

私もこれは可にさせていただきました。漆の文化ってすごく大切だなと思うのと、分類の仕方が面白くて、日本画だとか絵だとかをやられる方が、図柄の参考にするのにもすごく素敵な本だなと思いました。そういう点でぜひ入れていただきたいなと思いまし

た。ただ表紙が地味なのが残念。

【白木委員】

私も可です。皆さんおっしゃるとおり、これも惹きつけられて基本的に美しいということはとても大事なことで、そういった意味でも情操的な意味もありますし、季節の花とか、分類もすごく上手くできていて分かりやすかった。芸術的な仕上がりだったので可です。

【奥村委員】

私も可です。みなさんおっしゃるとおりで同じです。

【丸山副委員長】

私も可にさせていただきました。最近一生懸命母親の遺品整理をしているのですが、知識がなさすぎて全然進まない。そういう知識がないが故に、お菓子のお盆を季節とか何も考えずに毎回同じのを使っていて、すごく恥ずかしいことをしていたのかなと今日気づきました。

【長谷川委員長】

それでは全会一致で購入をとということでよろしくお願いします。

(3) その他

【長谷川委員長】

続いて、連絡事項・報告事項等はありませんか。

連絡事項等ないようですので、事務局へお返しします。

【事務局】

長時間に亘り、ご協議いただきありがとうございました。

第2回の選書委員会は1月頃を予定しておりますので、引き続きよろしくお願いたします。

これをもちまして、令和5年度第1回小牧市立図書館選書委員会を終了いたします。本日はご多忙のところありがとうございました。